



駐車場1時間無料のご案内
 市認定のお店をご利用の方と65歳以上の方は、Pマークの駐車場を1時間無料でご利用いただけます。利用された各施設で証明印の押印を受け、下記ライター設置場所にて処理を受けて下さい。
 ●伊万里市観光協会
 ●伊万里市駅ビルインフォメーション
 ●伊万里まちなか一番館
 ●駅通プラザ
 ※詳しくは伊万里市ホームページをご覧ください。

↑ NPO法人まちづくり伊万里作成のリーフレット『伊万里まちなか一番館マップ』より。各一番館や駅ビルなどで配布しています。詳しくは伊万里まちなか一番館（☎259802）へ。

特集

まちなかりノベーション

●問合先 まちづくり課まちづくり推進係（☎232114）

今、伊万里のまちなかには、空き家や空き店舗をリノベーションした魅力的な店舗などが続々とオープンしています。「リノベーション」とは、老朽化した建物を建築当初の性能に戻すことを意味する「リフォーム」よりも一歩踏み込んで、建物の特徴などをうまく生かしながら、もともとの性能や役割以上に新たな付加価値を生み出し、再生させること。このリノベーションに着目し、地域活性化につなげようと考えられたのが、NPO法人まちづくり伊万里が進める『一番館構想』です。

今回の特集では、広がりを見せている一番館構想を、特色ある10か所の一番館とそのオーナーたちの思いなどを通じて紹介し、リノベーションまちづくりによる地域活性化を考えます。

空き家や空き店舗の可能性

伊万里のまちなかでは空き家や空き店舗が年々増加し、人口の空洞化が進んでいます。

空き店舗が増えるとまちのにぎわいは減り、また、十分に管理されなくなった建物は老朽化して、まちの魅力も減ってしまいます。

しかし、大規模な再開発や建て直しには長期にわたる計画や多額の費用がかかり、今の時代、現実的ではありません。

そこで、今あるものを再利用したりノベーションによるまちづくりが全国的にも注目されています。

リノベーションによるまちづくりは、歴史的情緒のある建物がいくつも残る伊万里には最適な方法といえ、空き家や空き店舗が多いということは、これからの可能性を秘めているといえます。

伊万里まちなか番館構想

平成24年11月、旧伊万里信用金庫本店の建物をリノベーションした『伊万里まちなか一番館』がオープン。ここから、番館構想が始まりました。一番館を中心とした半径400mのエリアに二番館、三番館と店舗を増やしていくことで、『点』同士がつながって『線』になり、さらには『面(エリア)』となります。このことでエリアとしてのまちの魅力を増し、中心市街地の活性化につなげていくという構想です。

この番館構想への取り組みにあたり、テーマに掲げたのがリノベーション。古民家や古い店舗などをリノベーションして新規オープンした店舗を○番館に命名。9月1日現在で10店舗の番館が誕生しています。皆さんもお気に入りのお店を見つけ、『番館めぐり』をしませんか。

まちなかの空き家・空き店舗バンク(情報サイト)
番館家族 (<https://bankan-family.jp>)



番館家族は、NPO法人まちづくり伊万里が運営するサイトです。空き家・空き店舗紹介のほか、番館構想やリノベーションまちづくりを進めることに至る経緯など、さまざまな情報が掲載されています。

インタビュー 一番ヶ瀬 正子さん

空き店舗となっていたレストランをリノベーションし、11年前に食料品や雑貨のお店を始めました。もともとは明治時代の建物なので、とても雰囲気のよいお店になりました。開店後しばらくして『まさ子さんの万のう酢』を商品化。



↑万のう酢を持つまさ子さん(左)

メディアでも話題になり、全国各地から注文が来るようになりました。多くの皆さんに万のう酢を試してもらいたいと思い、レシピの紹介や、試食をしてもらうことにも力を入れています。背伸びをせず、今ぐらいの規模でこれからも続けていきたいと思っています。

零番館 まちなかりノベーションの原点 永楽屋



- 住所/伊万里町甲 284
- TEL・FAX / 22-9503
- 営業時間/午前 10 時～午後 5 時
- 定休日/日曜日
- 駐車場/あり ■試食希望/要予約

多目的に利用できるまちなかの拠点 番館 伊万里まちなか一番館



- 住所/伊万里町甲 358-1
- TEL / 25-9802
- 営業時間/午前 10 時～午後 6 時
- 休館日/火曜日
- 駐車場/7台

運営：伊万里まちなか活性化運営協議会

インタビュー 館長 伊葉 聖高さん

伊万里まちなか一番館は、旧伊万里信用金庫本店の建物をリノベーションした中心市街地活性化の拠点です。1階は内外装を手作りしたカフェやレンタルボックススペース、2階は起業支援などを行う PORTO 3316 IMARI、3階は未就学児向けのこども広場『あいあい』などがあり、個性あふれる施設です。夜カフェやクラフトバンド・カーピング教室、子どもから大人まで楽しめる『fun!fun! Sunday』など、世代を超えてたくさんの方が集えるイベントも充実しています。



↑スタッフの皆さん(中央が伊葉館長)

二番館 **伊万里川のリバーサイドカフェ**
LIB coffee IMARI



- 住所／伊万里町乙 180
- TEL／25-9849
- 営業時間／〈月火水金〉午前8時～午後6時
〈土日祝〉午前9時～午後6時
- 定休日／木曜日 ■駐車場／あり

インタビュー オーナー 森永 一紀さん

130年前の建物をリノベーションした伊万里川沿いのリバーサイドカフェです。もともと食堂や魚屋として利用されてきたようですが、建物のオーナーがゆくゆくはカフェをやりたいと思っていたようで、使わせてもらうことができました。店のカラーは焼物の青磁の色、おすすめのメニューはイタリアの冷たいスイーツ、グラニータ(写真)です。例えばお年寄りと高校生が語り合うような寄り合いの場所になったらいいなと思います。世界中からいろいろなお客さんに来てほしいですね。



↑店内もスタッフの皆さんも明るい雰囲気

インタビュー オーナー 樋渡 雄希さん

もともとは酒屋だった場所をリノベーション。「伊万里にこんなカフェがあれば」という自分のイメージをDIYで形にしたお店です。一番のこだわりはスケボーのカウンター。地元で店を開きたいという強い思いがあり、東京での修行を経てUターンしました。平成28年5月の開店以来、幅広い年代の人に来店してもらっていて、世代を超えた交流の場を目指しています。また、生の音楽を聞く機会がない人たちに聞いてもらいたいと、音楽イベントをジャンルを問わず不定期で開催しています。



↑優しい笑顔のオーナーの樋渡さん

三番館 **ほとんどをDIYしたこだわりの空間**
Cafe museum



- 住所／新天町 560-2 錦ビル1F
- TEL／25-9481
- 営業時間／〈月水木金〉ランチ正午～午後3時 デイナー午後6時～午前0時〈土日祝〉正午～午前0時
- 定休日／火曜日 ■駐車場／2台

運営：NPO法人にここくらぶ

インタビュー 副施設長 椎谷 良史さん

古くは商家だった趣のある建物をリノベーションしたお店で、150年前の大きな梁が特徴的な内装です。障害のある人と健常者とが助け合ってお店を切り盛りしています。伊万里産の食材にこだわったおいしいものを、まちなかで食べてもらいたいと思い、昨年4月に開店しました。器も伊万里焼を使っています。自慢はまきを使ってかまどで炊くごはん。楽しく食事をしていただきたいのはもちろん、お客様を伊万里の観光地に導くような役割も担えたらと思っています。



↑とても楽しそうに働くスタッフの皆さん

四番館 **かまどで炊くごはんが自慢**
漬もん屋 鉢瓶



- 住所／伊万里町仲町甲 261-2 (仲町観音通り)
- TEL／25-9806
- 営業時間／午前11時～午後4時
- 定休日／火曜日
- 駐車場／あり

五 番館 国際色豊かな旅人のやすらぎの場 ゲストハウス 伊万里本陣



- 住所／伊万里町甲 448-1
- TEL／38-9060 ■駐車場／なし
- ネット予約可『伊万里本陣』で検索
- 門限あり（午後 11 時）
- 飲酒後の宿泊はお断りする場合があります

インタビュー オーナー 山口 龍さん

1年ほどかけて世界中を旅しました。旅行者が安く泊まれるところは都市部には多くありますが、地方には少ない。その経験から、伊万里でゲストハウスをしたいと思い立ちました。ラーメン店だった建物を改装していますが、1階部分を飲食・休憩スペースとしてほぼそのまま活用できたのは、リノベーション物件ならではの経験から寝具には特にこだわり、宿泊者に好評をいただいています。約3割が外国人で、ここを拠点に大川内山観光などへ向かっているようです。



↑「長く続けていきたい」と山口さん

インタビュー 6・7番館オーナー 廣田 揚佑さん

【TOMATO HEAD】

ピザ店をしたいと思い、物件を探すなかで見つけたのがここです。病院として建設された建物ですが、ガラス張りで見立つ外観や立地などが選ぶ決め手となりました。元の間取りをできる限り利用。家族連れで来てもらいたいので広いキッズスペースを設けたり、ベビーカーが通りやすいように通路を広くとったりしています。また、学生のデートや、おばあちゃんたちの女子会など、幅広い年代の人に利用してもらっています。今後、何十年も続けて皆さんの思い出話に登場し、「久しぶりに行ってみようか」と言ってもらえるような店になりたいと思っています。



↑ TOMATO HEAD・チングとここでのスタッフの皆さん

【チングとここで】

韓国旅行で韓国料理のおいしさを知り、近くで食べられる所を作りたいと思い立ち開店しました。元は洋裁学校だった歴史ある建物で、趣のある外観は自分のイメージどおり。内部も教室があった2階が仕切りのないワンフロアになっていて、隣の席と近くアットホームな空間の本場韓国の飲食店の雰囲気ぴったりでした。皆さんに身近に韓国料理を感じてもらえるよう、日本人の口にも合うように工夫しています。また、近くのホテルに宿泊している韓国人観光客にも多く来店いただき、時にはアドバイスをもらっています。ふだん使いしてもらえるような店を目指しています。

六 番館 幅広い世代が集う『街角のピザ屋』 Pizzeria & ワイン食堂 TOMATO HEAD



- 住所／伊万里町甲 122-10
- TEL／25-9384
- 営業時間／ランチ午前 11 時 30 分～午後 3 時
ディナー午後 6 時～ 11 時
- 定休日／火曜日 ■駐車場／あり

七 番館 洋裁学校が本格的な韓国料理店に 韓国料理 チングとここで



- 住所／立花町 3421
- TEL／25-8088
- 営業時間／ランチ午前 11 時～午後 2 時
ディナー午後 6 時～ 11 時
- 定休日／月曜日 ■駐車場／あり

八 昭和の香り漂うくつろぎの場 番館 ばばさんち



- 住所／伊万里町甲 82 (旧馬場書店)
- TEL／090-8629-2123 ■駐車場／なし
- 営業時間／午前 10 時～午後 4 時
- 営業日／〈10 月まで〉水曜日のみ
〈11 月から〉火・水・木曜日

インタビュー 代表 橋口 麻里江さん

『ばばさんち』は、『馬場書店』として営業していた築 150 年の建物をリノベーションしたお店です。元の雰囲気を生かしながら半年ほどかけて改装。できる部分は自分たちで手がけました。手作りアクセサリーや消しゴムはんこなどの販売のほか、ハーバリウム作りなどのワークショップを毎週開催しています。コンセプトは『わかちあう暮らし』。年代を問わず誰もがゆっくり時間を過ごせる場になればと思います。水曜のみからはじめて営業日を増やし、カフェ営業も目指しています。



↑橋口さん(右)と店長の野田宏美さん

運営：NPO法人まちづくり伊万里

インタビュー 伊万里百貨店事業部長 村上 武大さん

伊万里駅のリニューアルとともに、今年の5月にオープンしました。コンセプトは伊万里のいいヒト、いいモノ、いいコトを新しい視点で発信していくということです。昔からある地域の資源をリブランディングしていきたい。波多



↑多様な事業展開を考える村上さん

津の波浦の塩を使ったジェラートはとても人気があります。また希少な和蜂のハチミツも好評です。農産物などを生産する事業主さんを応援していけるような存在でありたいですね。今後は百貨店での雇用を増やしていき、若者のあこがれの職場になればと思っています。

九 地域の資源をリブランディング 番館 伊万里百貨店



- 住所／新天町 554-5 伊万里駅東ビル 1 F (JR側)
- TEL／25-8132
- 営業時間／正午～午後8時
- 定休日／木曜日
- 駐車場／店の利用で市営駅前駐車場が1時間無料

あなたの出店をサポートします

NPO法人まちづくり伊万里では、中心市街地の空き店舗などに出店したい人をサポートします。

◇サポート内容 空き物件の紹介、不動産オーナーとの交渉、開業支援情報の提供、広報活動(情報発信の支援)、リノベーションまちづくり(番館構想)への取り込み・支援など
※全ての店舗を番館構想に取り込めるものではありません。

また、市でも各種交付金などが利用できる場合がありますので、まちづくり課へお問い合わせください。



十番館となる予定の前田家住宅(くしや)では現在、期間限定のかき氷屋を営業中(9月中旬頃まで)。

- 住所／立花町 4028
- TEL／23-8385 (営業日時のみ)
- 営業日時／〈土日月火〉正午～午後5時

今後が増える 魅力的な番館

番館構想はこれで終わりではありません。今後も、5年、10年、20年という長期的な活動のなかで、魅力あふれる番館が増えていく予定です。また、「リノベーションまちづくりに興味がある」、「まちなかに自分の店を出したい」と思っている人は、NPO法人まちづくり伊万里や、市のサポートを受けることができます。あなたも『番館家族』の仲間入りをしませんか。